

鶴見国際交流ラウンジの施設について

鶴見駅東口地区第一種市街地再開発事業の公益施設として、鶴見区民文化センター、鶴見中央コミュニティハウスとの合築で鶴見国際交流ラウンジが開設されますので、ご報告します。

1 国際交流ラウンジについて

横浜市では、市内在住の外国人に対して、身近な場で日常生活を中心とする様々な情報を提供するとともに相談に応じる等の支援を通して、在住外国人との共生を図ることを目的とし、市内に国際交流ラウンジを設置しています。

2 鶴見国際交流ラウンジの概要

(1) 配置、場所

(2) 施設内容、面積

相談・情報提供等を行う事務室及び研修室3室 (211.93㎡)

(3) 開設年月日 (予定)

平成22年12月1日

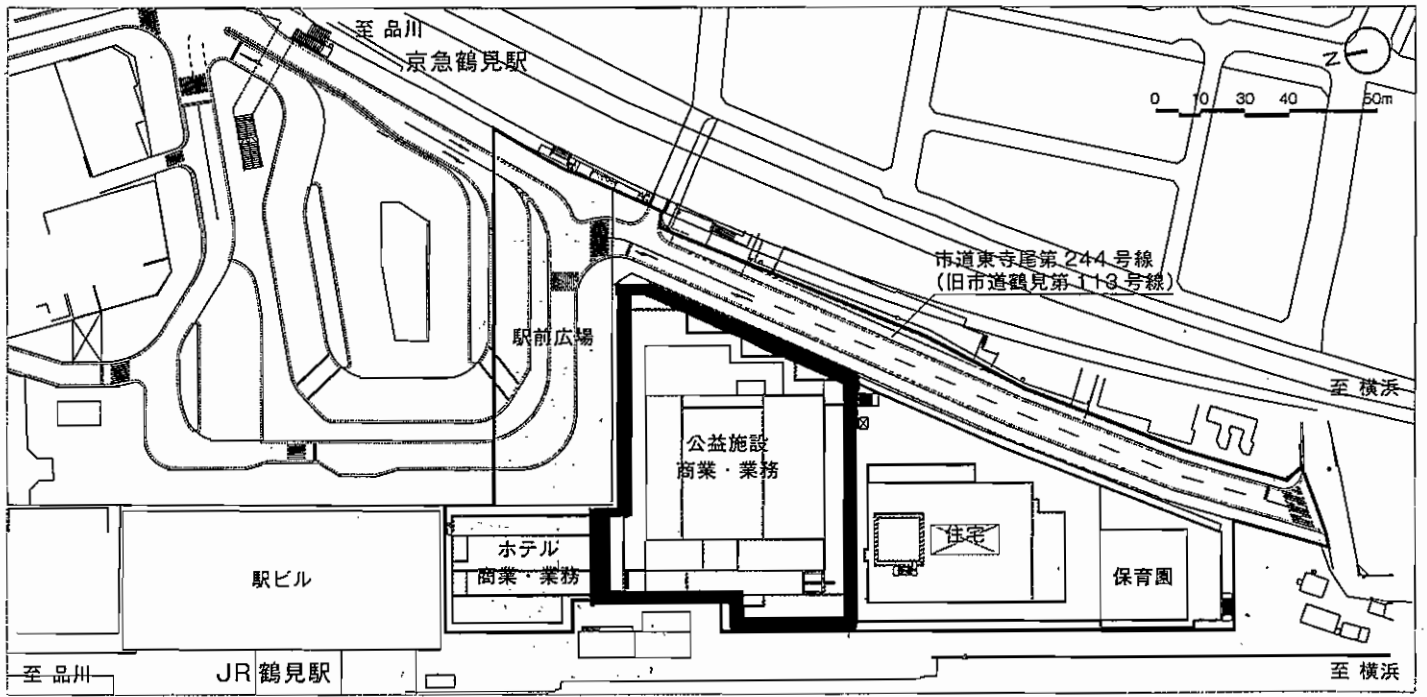
(4) 実施事業 (予定)

- ・外国語による相談対応、情報提供
- ・交流事業
- ・日本語学習支援 等

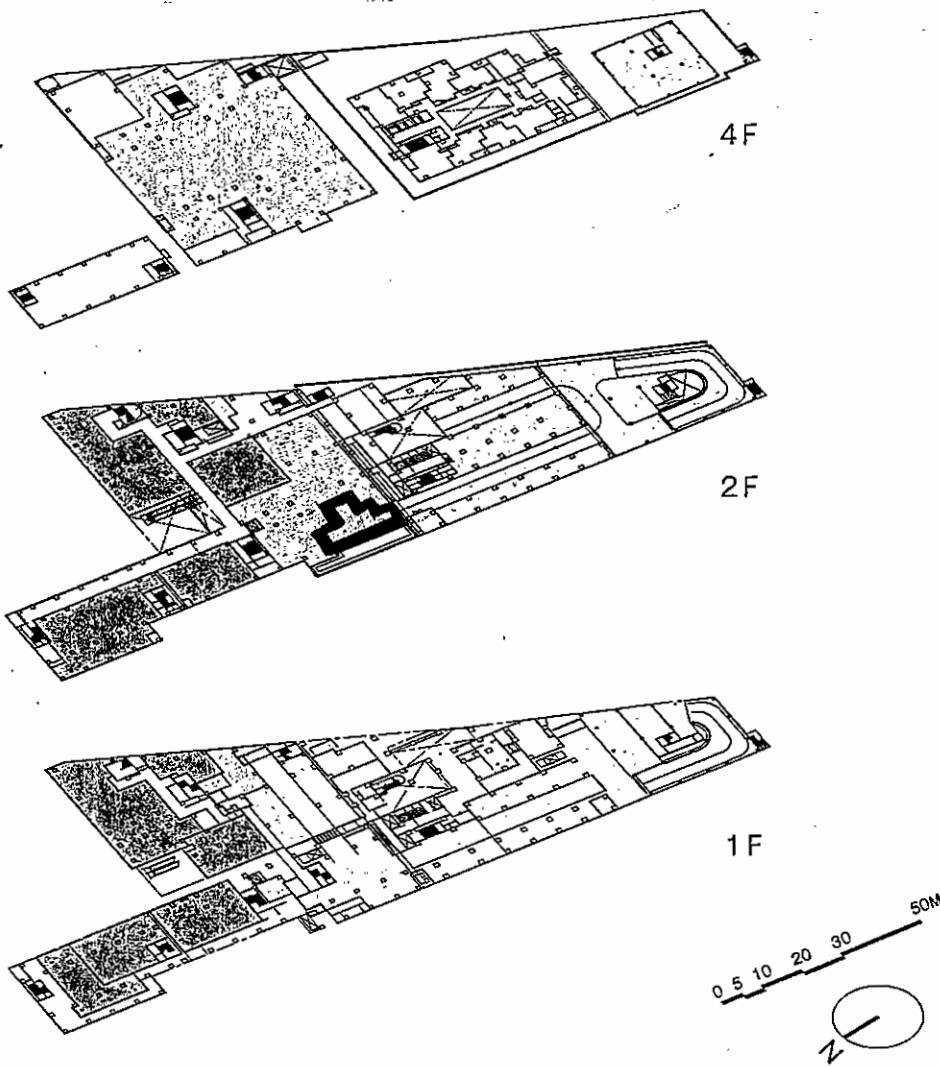
<参考> 鶴見駅東口地区第一種市街地再開発事業の概要

1 所在地	鶴見区鶴見中央一丁目31番2号
2 敷地面積	8,101.73㎡
3 延床面積	57,379.74㎡
4 施設構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート及び鉄骨造 (地上31階、地下1階)
5 施行者	独立行政法人都市再生機構
6 公共施設の事業費	86億7,125万円 建物費 相当額 54億8,625万円 土地費 相当額 31億8,500万円
7 施設用途	公共施設(区民文化センター、コミュニティハウス、国際交流ラウンジ)、 住宅301戸、商業施設、ホテル、保育園、駐車場
8 ラウンジ以外の施設	・鶴見区民文化センター 5,588.86㎡ ・鶴見中央コミュニティハウス 291.40㎡

【配置図】



【フロア図】



【2階平面図】

<凡例>

- 区民文化センター
- 国際交流ラウンジ
- コミュニティハウス
- 共有部門

